学校番号	2001

令和８年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	論理・表現Ⅰ	2	1	be Clear English Logic and Expression I New Edition（いいずな書店）

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

英語の語彙や文法については、実際のコミュニケーションでどのように使われるか、ということを意識して学習することが大切です。論理・表現Ⅰではそのための発音・構文・文法を学び、話題別の言語活動を行います。授業では、間違いを恐れず積極的に活動に参加しましょう。
聞いたり読んだりしたことを基に情報や考えをまとめて、話したり書いたりすることでそれを発表する力を養います。聞いている人に伝わることを意識して、英語を書いたり話していく練習をしましょう。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第１学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと（やり取り）	話すこと（発表）	書くこと
学習到達目標	・事物に関する紹介や対話などを聞いて、その概要を捉えることができる。 ・リズムやイントネーションなどの英語の音声的な特徴に注意しながら聞くことができる。	・内容の要点を示す語句や文、つながりを示す語句などに注意しながら読むことができる。 ・100 語程度の英文を後戻りすることなく一定時間内に黙読して要点を理解した後、適切なポーズを伴い音読することができる。	・定型の表現を使って、簡単なやり取りができる。 ・自然なリズムやイントネーションで自分の思いを伝える。	・準備した上で、日常的な事柄や自分自身、日本の文化など身近なことについて複数の文で描写できる。	・自分のことや学校、地域のことなどの簡単な紹介文を書くことができる。 ・簡単な語や基礎的な表現を用いて身近なことについて複数の文を書くことができる。 ・趣味や好き嫌いについて簡単な語や基礎的な表現を用いて、箇条書きで複数の文を書くことができる。

3 評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	英語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身につけている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、英語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり、伝え合ったりすることができる力を身につけている。	英語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を身につけている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1学期	Lesson1 Meeting People Lesson2 Holidays and Weekends Lesson3 Making Plans Lesson4 Experiences	聞くこと	a: 英語の音声的な特徴を理解している。 b: 自分のことや身近な人のことについて、必要な情報を聞き取っている。 c: 自分のことや身近な人のことについて、必要な情報を聞き取ろうとしている。	授業内課題 等
		読むこと	a: 日本語と英語の語順の違いに注意しつつ、英文(自分のことや身近な人に関する文)を理解することができる。 b: 自分のことや身近な人のことに関する文を適切に読み取っている。 c: 自分のことや身近な人のことに関する文を適切に読み取ろうとしている。	定期考査 等
		話すこと (やりとり)	a: どのような場面で現在形・過去形・進行形・完了形・未来の表現を使用するかを理解している。 b: 現在形・過去形・進行形・完了形・未来の表現を適切に使用して話すことができる。 c: 現在形・過去形・進行形・完了形・未来の表現を適切に使用して話そうとしている。	パフォーマンス課題 等
		書くこと	a: 現在形・過去形・進行形・完了形・未来の表現について正しく理解している。 b: 現在形・過去形・進行形・完了形・未来の表現を用いて自分のことや身近な人のことについて記述している。 c: 現在形・過去形・進行形・完了形・未来の表現を用いて自分のことや身近な人のことについて記述しようとしている。	授業内課題 定期考査 等
	中間考査			
	Lesson5 Study and Activities Lesson6 Food Lesson7 School life Lesson8 Daily Life	聞くこと	a: 英語の音声的な特徴を理解している。 b: 学校生活や日常生活について、必要な情報を聞き取っている。 c: 学校生活や日常生活について、必要な情報を聞き取ろうとしている。	授業内課題 等
		読むこと	a: 日本語と英語の語順の違いに注意しつつ、英文(学校生活や日常生活)を理解することができる。 b: 学校生活や日常生活に関する文を適切に読み取っている。 c: 学校生活や日常生活に関する文を適切に読み取ろうとしている。	定期考査 等
		話すこと (やりとり)	a: どのような場面にどのような助動詞が適切なのかを理解している。 b: 助動詞を適切に使用して話すことができる。 c: 助動詞を適切に使用して話そうとしている。	パフォーマンス課題 等
		書くこと	a: 助動詞について正しく理解している。 b: 助動詞を用いて学校生活や日常生活について記述している。 c: 助動詞を用いて学校生活や日常生活について記述しようとしている。	授業内課題 定期考査 等
	期末考査			
2学期	Lesson9 Buildings and Transportation Lesson10 The Future Lesson11 Staying Healthy Lesson12 Electrical Appliances	聞くこと	a: 英語の音声的な特徴を理解している。 b: 自分の将来や健康、インフラについて、必要な情報を聞き取っている。 c: 自分の将来や健康、インフラについて、必要な情報を聞き取ろうとしている。	授業内課題 等
		読むこと	a: 日本語と英語の語順の違いに注意しつつ、英文(自分の将来や健康、インフラ)を理解することができる。 b: 自分の将来や健康、インフラに関する文を適切に読み取っている。 c: 自分の将来や健康、インフラに関する文を適切に読み取ろうとしている。	定期考査 等
		話すこと (発表)	a: どのような場面で不定詞を使用するかを理解している。受動態に関しては能動態との構造の違いを理解している。 b: 受動態や不定詞を適切に使用して話すことができる。 c: 受動態や不定詞を適切に使用して話そうとしている。	パフォーマンス課題 等
		書くこと	a: 受動態や不定詞について正しく理解している。 b: 受動態や不定詞を用いて自分の将来や健康、インフラについて記述している。 c: 受動態や不定詞を用いて自分の将来や健康、インフラについて記述しようとしている。	授業内課題 定期考査 等

	中間考査			
	Lesson13 Hobbies and Interests Lesson14 The World of Nature Lesson15 Trouble and Difficulties Lesson16 Inventions and Discovery Lesson17 Career and Social Service	聞くこと	a: 英語の音声的な特徴を理解している。 b: 自分に関する事だけでなく環境や社会活動についても、必要な情報を聞き取っている。 c: 自分に関する事だけでなく環境や社会活動についても、必要な情報を聞き取ろうとしている。	授業内課題 等
		読むこと	a: 日本語と英語の語順の違いに注意しつつ、英文(自分に関する事や環境や社会活動に関する文)を理解することができる。 b: 自分に関する事や環境や社会活動に関する文を適切に読み取っている。 c: 自分に関する事や環境や社会活動に関する文を適切に読み取ろうとしている。	定期考査 等
		話すこと （発表）	a: どのような場面で動名詞･分詞の各種用法･知覚動詞を使用するかを理解している。 b: 動名詞・分詞の各種用法・知覚動詞を適切に使用して話すことができる。 c: 動名詞･分詞の各種用法･知覚動詞を適切に使用して話そうとしている。	パフォーマンス課題 等
		書くこと	a: 動名詞・分詞の各種用法・知覚動詞について正しく理解している。 b: 動名詞・分詞の各種用法・知覚動詞を用いて自分に関する事だけでなく環境や社会活動についても記述している。 c: 動名詞･分詞の各種用法･知覚動詞を用いて自分に関する事だけでなく環境や社会活動についても記述しようとしている。	授業内課題 定期考査 等
	期末考査			
3 学期	Lesson18 Events and Customs Lesson19 Living Environment Lesson20 Social Problems Lesson21 Making a Wish	聞くこと	a: 英語の音声的な特徴を理解している。 b: 社会問題や生活環境について、必要な情報を聞き取っている。 c: 社会問題や生活環境について、必要な情報を聞き取ろうとしている。	授業内課題 等
		読むこと	a: 日本語と英語の語順の違いに注意しつつ、英文(社会問題や生活環境)を理解することができる。 b: 社会問題や生活環境に関する文を適切に読み取っている。 c: 社会問題や生活環境に関する文を適切に読み取ろうとしている。	定期考査 等
		話すこと （やりとり）	a: どのような場面で関係詞･比較･仮定法を使用するかを理解している。 b: 関係詞・比較・仮定法を適切に使用して話すことができる。 c: 関係詞・比較・仮定法を適切に使用して話そうとしている。	パフォーマンス課題 等
		書くこと	a: 関係詞・比較・仮定法について正しく理解している。 b: 関係詞・比較・仮定法を用いて社会問題や生活環境について説明したり自分の考えを述べたりしている。 c: 関係詞･比較･仮定法を用いて社会問題や生活環境について説明したり自分の考えを述べたりしようとしている。	授業内課題 定期考査 等
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度